

## 熱海市初島地区協議会（H27.3.16）第一回ワークショップ結果

ワークショップは2グループに分かれて行った。

下記の二つの条件に対して、付箋1枚に一つの項目を具体的に記入いただき、複数出された意見の整理がされた。

条件①：冬の夕方4時くらい、初島の海辺の散策路を歩いていると、強い地震を感じました。

強い揺れが1分程続き、揺れが収まりましたが、津波の心配があるので避難しようと思います。避難するにあたって、危険に思われること、心配されることがなにかありますか？

条件②：東日本大震災の発災日を前に、津波避難訓練が行われました。訓練に参加して、心配されたことが何かありましたか？

A グループの意見

分類	意見
情報の不足	大津波警報など、市のアナウンスの不備
	震源地の情報がほしい
	高い山へ入ったが暗くなり、情報もなく心配です
	近親者(家族)との連絡をどうするか(安否連絡)
医師がいない	医師の欠如
	要救助者の発見と措置
観光客誘導	観光客をどうしよう
	観光客への誘導
	観光客の誘導
	定期船乗船客の誘導
	(観光客)熱海へ帰れなくなる
避難路表示	避難場所が不明(判らない)
	私は、観光客で島の地理状況がわからず、どこへ避難して良いか迷っています
	避難経路の表示(すぐに暗くなる)
	逃げる経路がわからない
	観光客の避難路の欠如と誘導の難しさ
復旧作業	重機の不足、技術者の不足
火災	火災
	住宅街で火災が発生
がけ崩れ	海辺の歩道のくずれ
	がけ崩れの心配
	倒木による道路
家屋倒壊	家屋の倒壊
	倒壊家屋で道がふさがれている
	住宅街、道がふさがってないか
感電、電柱倒壊	電柱の転倒により道路がふさがれている
	電線破断
停電	停電により島内真っ暗
	暗くなってないか(冬の暗さ、停電)
	暗く、足元が不安
	松の木がけくずれ、停電
道路陥没	道路の陥没
避難路整備	避難経路が坂道、階段が多い
	健常者以外の避難の仕方、高齢者の
	お年寄り、車いすなどの不自由な人の対応
	後期高齢者の避難の難しさ。急斜面あるいは階段を登る為 お年を召した方、体の不自由な方、坂道を上がれない

B グループの意見

分類	意見	
ハード	被害	港が危ない、くずれたものが流れる
		松が倒れる
		岩や木が崩れていないか
		急傾斜地が崩れそう
		石垣等のくずれ
		石垣のくずれ
		がけくずれ
		電線や電柱の倒壊
		避難地(公園)までに行く間の道路倒壊
		BQセンター前のがけがくずれそう
		崖がくずれる(法面等)
		避難路の安全性(崖・電柱・建物)
		避難路
	高齢者の避難が遅くなる危険性	
	避難経路がわからない(暗い)	
	暗い中で避難の誘導カンバンが見えるか?	
	坂が多い(避難路)	
	避難路が狭い?	
	足元が暗い(避難路の灯明)	
	暗くなりかけているが明りは大丈夫か	
	暗くなってくる	
高台への道がどこにあるのか		
建物(火災)	建物の倒壊	
	家屋(塀)の倒壊による道の閉鎖	
	古い家屋が倒壊する危険	
	建物が倒れていないか	
	火災(建物)	
	どこかで火災が発生していないか	
	建物の火災等	
	火災が発生	
	火災(ホテルの高層火災)	
	民家の家事	
ソフト	避難後	避難先での過ごし方(寒さ・暗さ)
		冬場の防寒対策
		ライフラインは生きているのか
	情報	島内に何名いるのか
		島民以外の観光客等の把握
		外部との連絡は可能か
島外への連絡が取れるか?		